

神奈川ウォーキング参加 H24-06

第142回例会

小さい秋と大きい秋を見つけに里山ウォーキング

葛川沿いの桜並木遊歩道を 鴨に案内され

丹沢連峰を眺めながら ナス・ピーマンをもち取りウォーク

日時：平成24年11月3日(土) 集合：二宮駅9:45

コース：二宮駅10:00→吾妻山→せせらぎ公園→巖島湿性公園→七国峠→富士見平→二宮駅15:30

参加者：【一班】吉野(L)・勅使河原(班長)・佐藤伊・藤崎・吉越・平嶋・小作・荒波・餐場・常盤10名

【二班】大平(班長)・神谷・戸田・平林・仲・奴田・安永・高橋(SL)・山浦和・小野里10名

【三班】平野(班長)・青松秀・福田雅・福田清・熊嶋・佐藤繁・渡辺ち・開米・中村・新谷10名

【四班】河野(班長)・渡邊り・新楽・山内・北村・埜村・伊藤7名 合計37名

天候：晴れ 24,000歩 15km (伊藤自宅含め28,000歩 約18km)



↑「吾妻山公園」入り口石段です

二宮駅を10時過ぎスタートし、近くの吾妻山公園へいきなり300段の石段を一気に登る。「今日登るのは此処だけです」(吉野L)中腹の広場で。戸田さんのストレッチ



今回は吉野会長がリーダーです

吉野Lのコース案内後、もう少し山頂に向って登ります。10:20、吾妻山頂上136m到着。西は大山からの丹沢連峰は見えましたが、矢倉岳と金時山の中間に見えるはずの富士山は残念ながら今日は駄目でした。



吉野会長Lから、人員点呼用の班編成と班長発表。1班勅使河原10名。2班大平10名、3班平野10名、4班河野7名。高橋文SL後方監視歩行。



吾妻山：神奈川ウォーキング第142回例会 H24.11.3(土)

吾妻山は相模湾の三浦半島と伊豆半島のほぼ中間に位置し、「桜・菜の花と富士山」等見晴らしの良い高台です。相模新西国三十三観音札所巡り-Iで山浦夫人さんと青山さんが「オカリナ」演奏をされた場所です。 P 2



↑吉野し左「釜野口」からも降りられるが、引き返し右「中里口」へ行きましょう。案内板が整備されていて判りやすい。下図吾妻山公園から万年橋へ



「万年橋」を渡り、葛川沿いの遊歩道を登り、鯉の大群に歓迎され、新幹線を潜ると桜並木歩道で歩きやすい。





桜の木も60数年の古木の様で、向い側には「キバナコスモス」が満開で我々を温かく歓迎してくれ最高の散策



せせらぎ公園到着、15分休憩 11:30 <7,000歩>公園内を一周しましたが、花は初夏の頃の様です。



浄源寺の前を通り、綺麗なお花の民家の伯母さんに御挨拶すると、丹沢連峰が見えて来ました。そして葛川に鴨が水先案内。カワセミ見付けましたが飛び立たれ、写真間に合いませんでした。



2012.11.03



2012.11.03

↑この看板に皆さん大喜び、主婦でない熟男も沢山戴いておられました。吉野会長十分お時間御配慮！



12:30 (11,000歩) ~ 13:00 昼食タイム。テーブル付きベンチも有り、カワセミも来ると云う公園、カメラマンがズラリ三脚を立てて構えていましたが・・・



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



←伊藤の代役の野菜写真で37名お揃い

帰宅後早速風呂上がりに

ビールつまみに味噌マヨで。採たては流石に美味い、最高でした。



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



↑鮮やかな紅ザリガニ



巖島神社 (神社主体モデルの3人?)



湧水水源



湧水に映える綺麗な緑



池に映える青空



まだまだ咲き続けるススキ&熟女



こちらも元気な熟女、熟男に挟まれ



巖島湿性公園 2012.11.03

少し色付いた里山、緑に映えるススキ、池水面に青い空と白い雲と共に映し出されたウォーク仲間達

自然が作り出す3風景「黒雲からの線光」



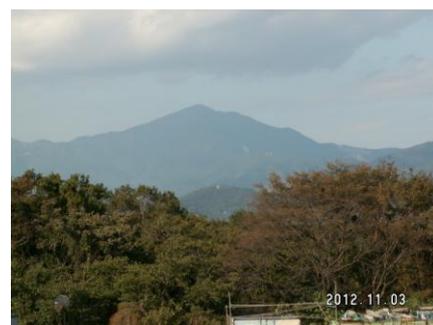
「枯れ木創作動物活け花」



「一本の茎に六人の奇女？」



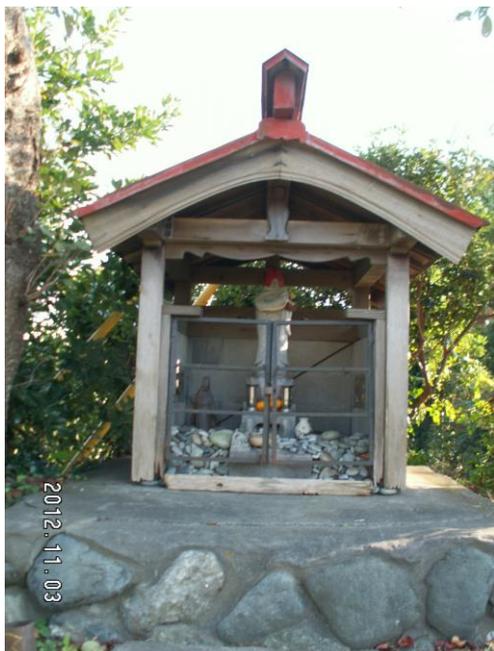
広大な畑の農道を、大山をみながら、一度だけ体験のある富士山が良く見える「平塚富士見c c」の傍を通る。



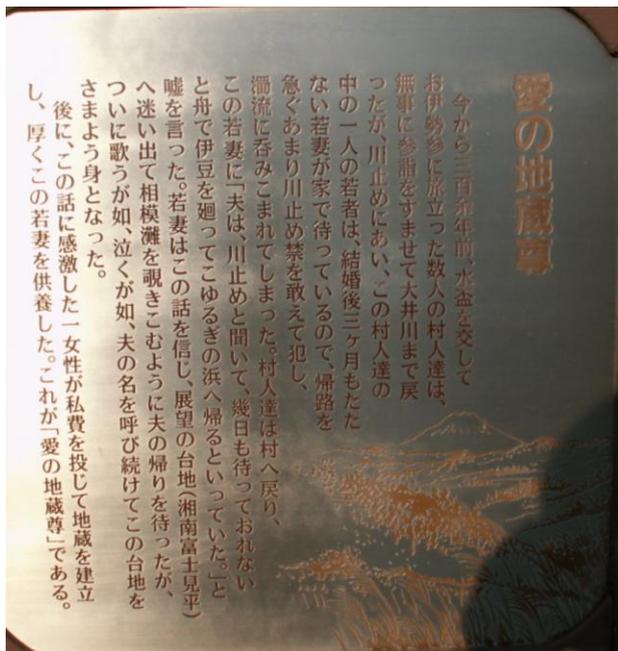
14:40 ミカン狩りに行く道の三叉路「見晴らしの良い所」↑
恒例の「二宮ミカン狩り」で通った道を二宮駅に向う。

↑ミカン即売¥200/袋 お味の程は？

愛の地蔵尊：熟男熟女皆さん、感動して読まれていました



2012.11.03



今から三百年前、水盆を交して
お伊勢参に旅立った数人の村人達は、
無事に参詣をすませて大井川まで戻
ったが、川止めにあい、この村人達の
中の一人の若者は、結婚後三ヶ月もた
ない若妻が家で待っているのに、帰路を
急ぐあまり川止め禁を敢えて犯し、
濁流に呑みこまれてしまった。村人達は村へ戻り、
この若妻に「夫は、川止めと聞いて、幾日も待つておれない
と舟で伊豆を廻ってこゆるきの浜へ帰るといつていた。」と
嘘を言った。若妻はこの話を信じ、展望の台地(湘南富士見平)
へ迷い出て相模灘を覗きこむように夫の帰りを待ったが、
ついに歌うが如、泣くが如、夫の名を呼び続けてこの台地を
さまよう身となった。
後に、この話に感激した一女性が私費を投じて地蔵を建立
し、厚くこの若妻を供養した。これが「愛の地蔵尊」である。



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03

15:20~15:30「二宮生涯学習センター」で戸田さんのクールダウン。丁度「菊花展」を開催中でした。御見事な菊でした。



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03

アフターinヨイショ



2012.11.03



2012.11.03



2012.11.03

編集後記

第142回例会テーマ「小さい秋と大きい秋を見つけに里山ウォーク」命題者平嶋さんに、今日の「小さい秋」と「大きい秋」をお聴きましたたが・・・？小生の拙い写真の中から、各人夫々選んで戴いたら良いのではないのでしょうか。11/6日）7（水）大山完結参加が有り、迷っていましたが、この「ネーミング」に誘われて参加しました。二宮ミカン狩りや相模新西国三十三観音札所巡りで数回来ていますが、今日のコースは初体験で、葛川・大山・里山農道・2つのゴルフ場間道、等々歩きやすい遊歩道で、思い出に残る素晴らしいコースでした。吉野会長Lに厚くお礼申し上げます。

二宮と云えば平成21年1月17日（土）神谷さんに誘われ、夫婦で初参加し知覧出身の吉峰さんの旦那さんと焼き芋焚火を囲んで御話し、帰り「ヨイショ」で採れたての「イカ刺し」「メザシ」「アジ天」でのアフターに夫婦で即入会宣言させられた、思い出のお店です。帰りスタンドでゆっくりしていこうかと思いましたが、今日も土曜日で地元の御客さんで満席残念でした。代わりに大船で途中下車「鳥恵」で余韻を味わい、今日も健康的な時間に帰宅出来ました。猛暑で大きくなったメタポも少々セーブされているようです。皆さん有り難うございました。いつもの拙いボケ防止用日記帳「メモと写真」です。失礼な点有るやもしれませんが悪しからず。余白が出来ましたので二宮観光協会の観光マップを参考までに貼付させて戴きました。

